

※ 一部非公開

令和7年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

理学部 物質地球科学科 地球環境系

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙1枚，下書き用紙2枚を配付するので，取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は，120分である。
5. 横書き，鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の問題 1 および 2 に答えなさい。

1

地球科学の分野で、あなたが解明したいと思う問題は何か、また、その問題を解明したいと考える理由を、あなたの興味や関心を反映させつつ、そのテーマが科学的に重要であるとする理由や、社会への影響についても含めて 600 字以内で述べなさい。

2

大気中での温室効果ガスの濃度上昇に伴い、全球的に温暖化が進行していることが社会的な問題となっている。図1は、沖縄および北極の2つの領域における過去約80年間の気温の変化である。

問1 これらの気温変化の長期的な特徴について、200字程度で説明しなさい。

問2 一般に、温暖化による気温の変化が場所によって異なるのはなぜか、あなたの考えを300字程度で述べなさい。

※ 非公開

図1 沖縄(上)と北極域(下)における過去 80 年間の年平均地上 2 m 気温の推移。各地点での 1991–2020 年の 30 年平均気温との差(K, ケルビン)を示している。ヨーロッパ中期予報センターのデータセット ERA-5 を使用(Hersbach, H. et al. (2020) The ERA5 global reanalysis. *QJR Meteorol. Soc.* 146: 1999–2049. <https://doi.org/10.1002/qj.3803>)。

令和7年度入学試験問題（後期日程）

小論文

理学部 物質地球科学科 地球環境系

出題の意図

地球環境系のアドミッション・ポリシーは、「地球環境系では、地球と海洋に関する自然現象に興味をもち、意欲的に地球科学の知識を身に付け、探究心に富む人を求めています。特に熱帯・亜熱帯域の島弧や海洋で起きている自然現象に興味のある人を求めます。」である。このようなアドミッション・ポリシーの観点から、地球科学分野（宇宙を含む）に対する興味・関心度、探求心、データから特徴を読み取る能力、仮説と検証の思考プロセスを通じた問題解決能力をみる。文章を通しての論理性や表現力も評価の対象とする。